

ムーミンたちの、優しくてちょっと不思議な世界へようこそ!!

©Moomin Characters™

MOOMIN

ムーミンハウス をつくる

組み立てガイド

25





組み立てのコツが満載!

組立サポート
動画を
チェック!



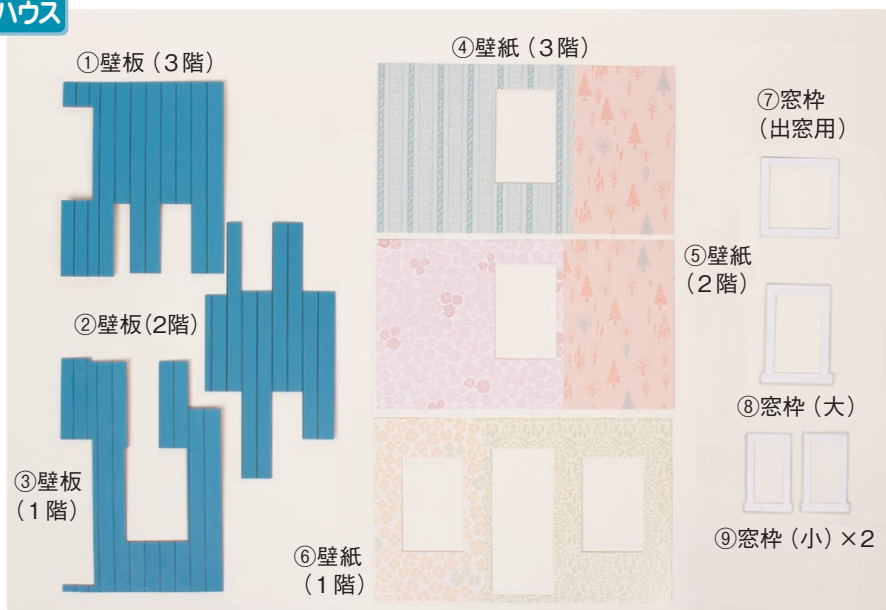
<https://deagostini.jp/app/moo/>

※ 92号の組立サポート動画をご覧ください。

ハウス 玄関側の外壁（壁板・壁紙）、ベランダ側の外壁の窓とドア、ハウス本体を組み立てる

今号のパーツ

ハウス



使う道具

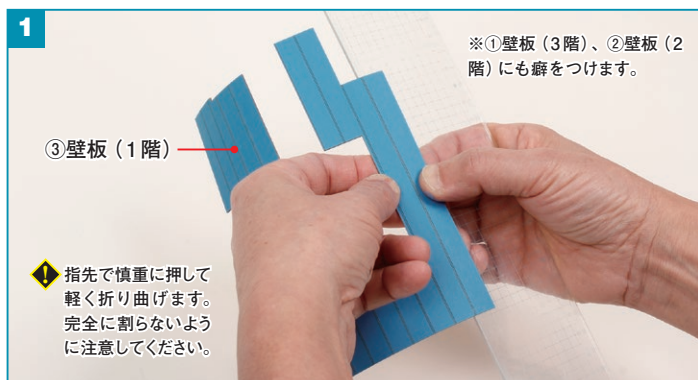
- ☐ 木工用ボンド
- ☐ 瞬間接着剤
- ☐ 両面テープ
- ☐ カッターナイフ
- ☐ カッティングマット
- ☐ シャープペンシル (鉛筆)
- ☐ 定規
- ☐ マスキングテープ

- ☐ キッチンペーパーなど
- ☐ 絵皿 (紙皿でも可)
- ☐ 筆
- ☐ アクリル絵の具
 - ・コバルトブルー (青)
 - ・ブルーコンボーズ (水色)
 - ・ランプブラック (黒)
 - ・ホワイト (白)

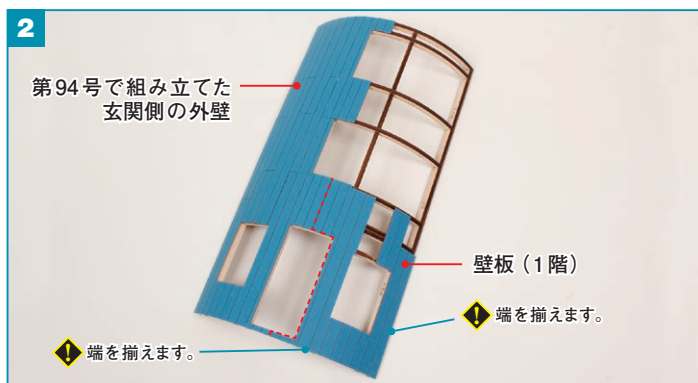
あると便利な道具

- ☐ 洗濯バサミ
- ☐ 割り箸
- ☐ ようじ

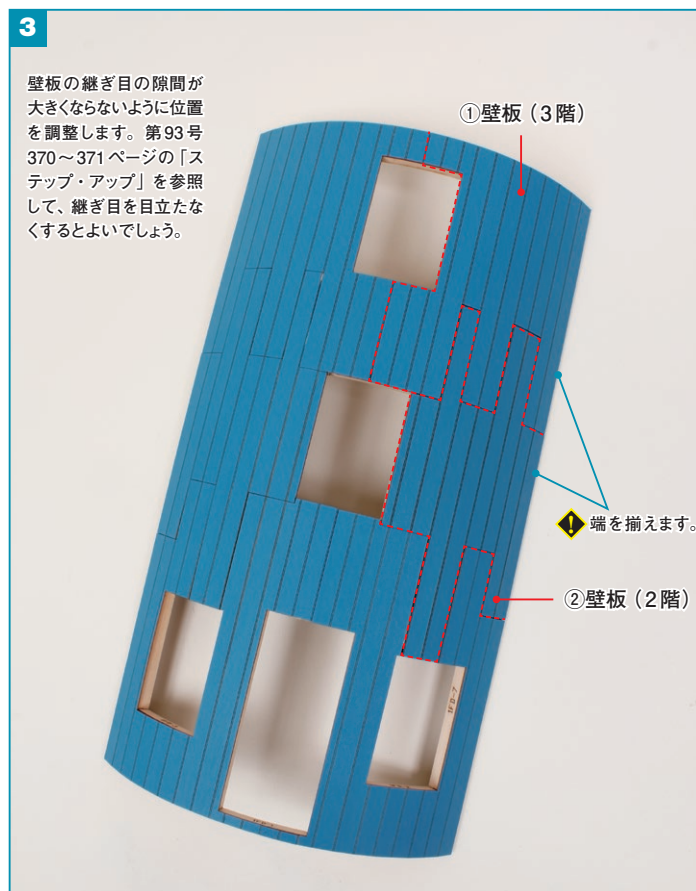
ハウス 玄関側の外壁（壁板・壁紙）の組み立て



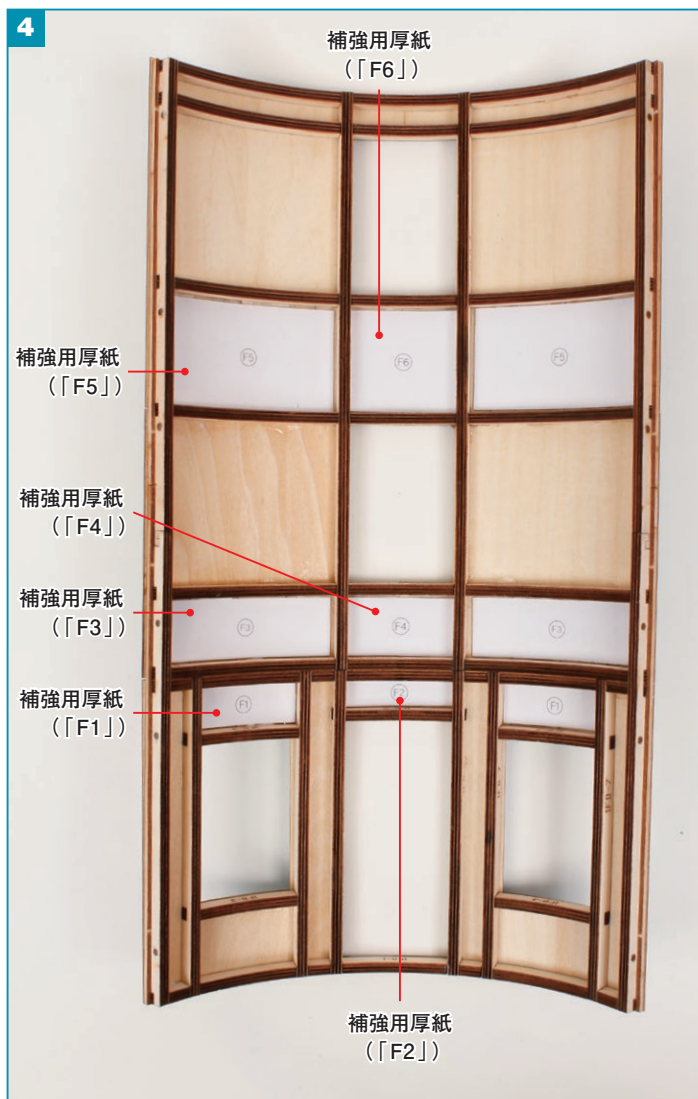
今までと同じ要領で、①～③壁板 (3階、2階、1階) に、外壁の枠のカーブに合わせた癖をつけます。各壁板に刻まれた縦線を軽く折り曲げます。曲げすぎると割れてしまうので注意してください。



第94号で組み立てた玄関側の外壁を用意し、今までと同じ要領で外壁の枠の右下側に壁板 (1階) をボンドで接着します。



同様に、②壁板 (2階)、①壁板 (3階) の順にボンドで接着します。



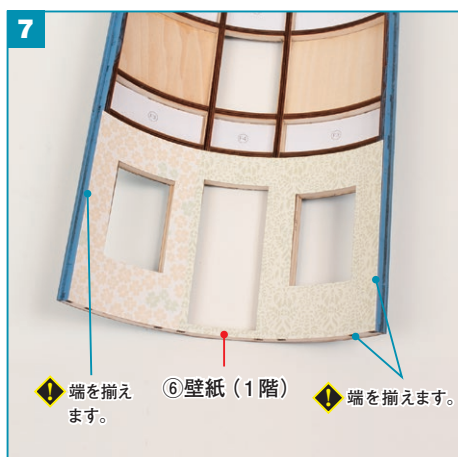
第94号の補強用厚紙の点線部をカッターナイフで切り、残りの厚紙を外します。外壁の内側、壁板の継ぎ目に、「F1」～「F6」の補強用厚紙をボンドで貼ります。



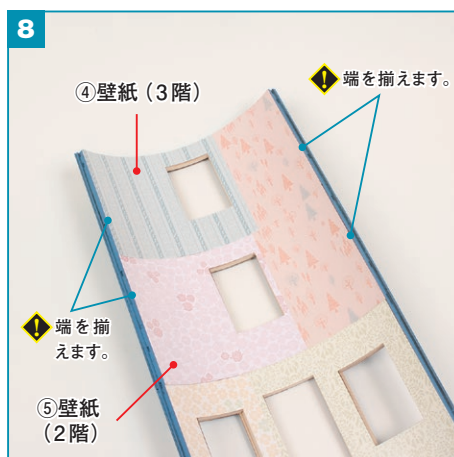
今までと同じ要領で、玄関側の外壁の両側の厚みを着色します。



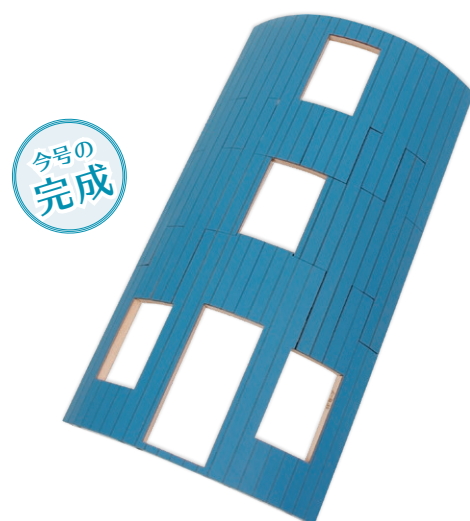
さらに、外壁の上側の厚みを着色します。



今までと同じ要領で、外壁の室内側、1階部分に⑥壁紙 (1階) をボンドで接着します。



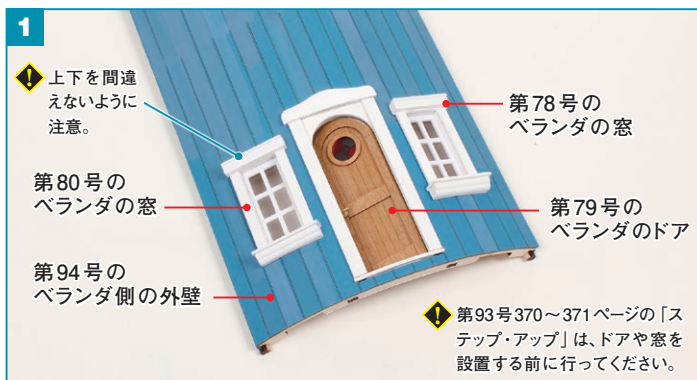
さらに、⑤壁紙 (2階)、④壁紙 (3階) の順にボンドで接着します。



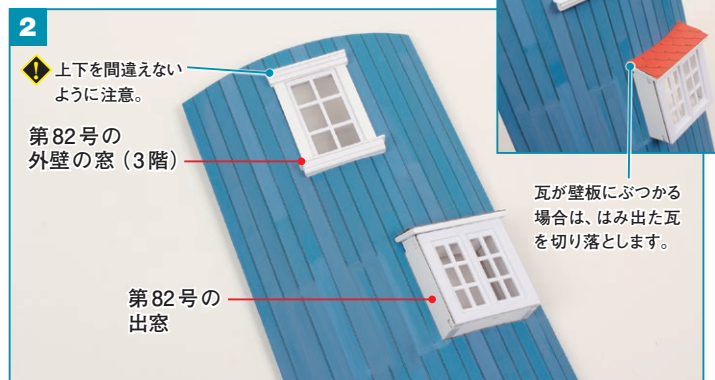
着脱式の玄関側の外壁にも壁板と壁紙が揃いました。次は、ベランダ側の外壁に窓などを設置します。



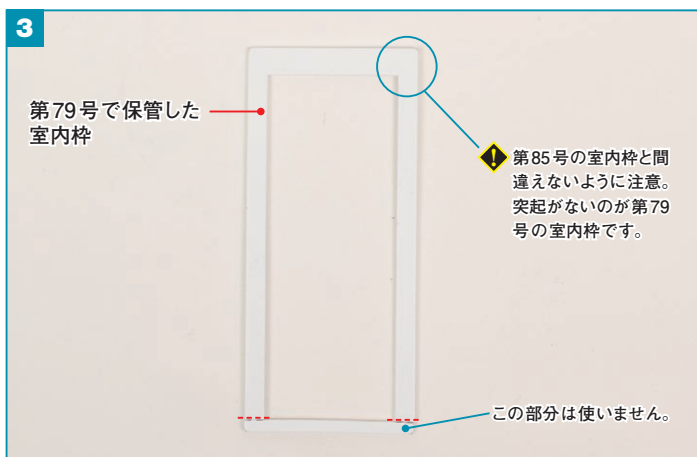
ハウス ベランダ側の外壁の窓とドアの組み立て



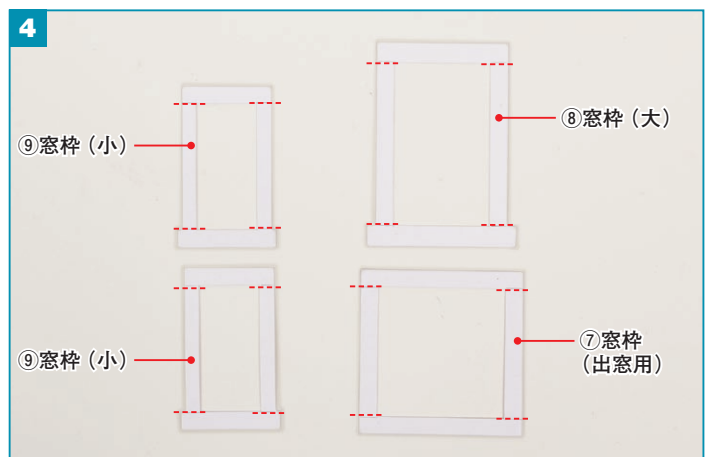
第94号で組み立てたベランダ側の外壁を用意します。1階の開口部に、第79号のベランダのドアと第78号と80号のベランダの窓をはめ込んでボンドで接着します。



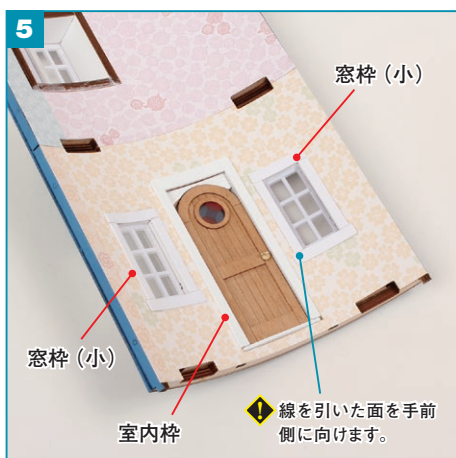
2階の開口部に第82号の出窓を、3階の開口部に第82号の外壁の窓（3階）を、それぞれボンドで接着します。



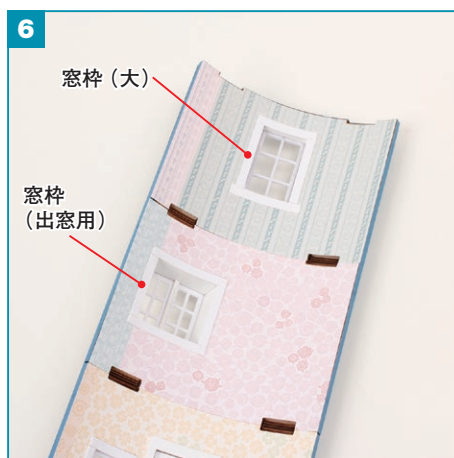
第79号で保管した室内枠を用意し、点線部の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしましょう。



⑦窓枠（出窓用）、⑧窓枠（大）、⑨窓枠（小）の点線部にシャープペンシルで線を引き、板の継ぎ目を強調します。



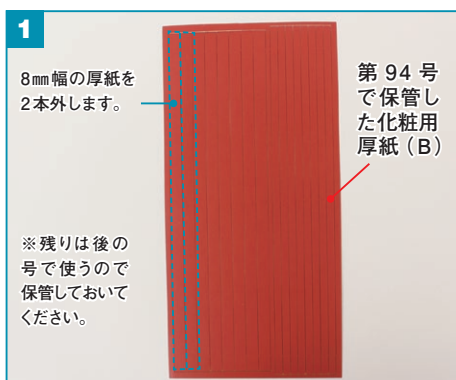
外壁の室内側、1階のドアの位置に③の室内枠を、窓の位置に④の窓枠（小）をボンドで貼ります。



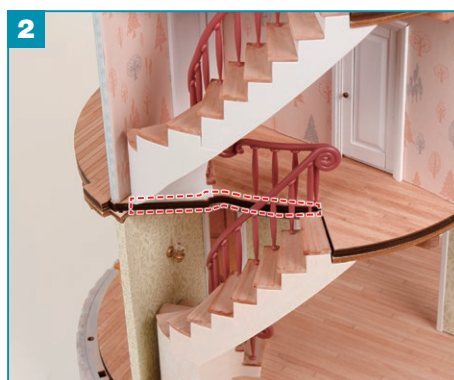
同様に、2階の出窓の位置に窓枠（出窓用）を、3階の窓の位置に窓枠（大）をボンドで貼ります。



ハウス ハウス本体の組み立て



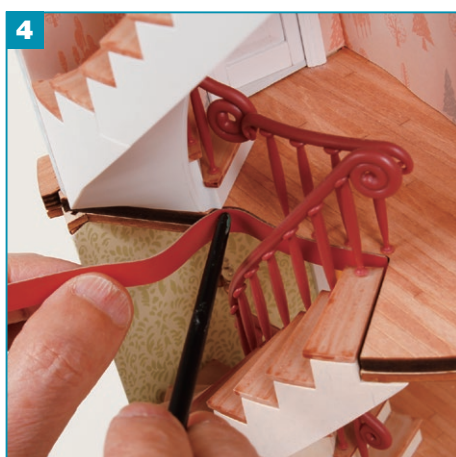
第94号で保管した化粧用厚紙(B)を用意し、8mm幅の厚紙を2本外します。残りは後の号で使うので保管しておいてください。



ハウス本体の階段の開口部に、8mm幅の厚紙を両面テープで貼ります。まず、1階と2階の天井板と床板の赤点線部に貼ります。



裏面に両面テープを貼った厚紙を階段と床板の間に差し込んで貼ります。



厚紙を押さえつけながら天井板と床板の厚みに貼っていきます。カーブの部分は、筆の柄などを使って押さえつけます。



角まで厚紙を貼ったら押さえつけ、折り目をつけます。



折り目の位置で厚紙をカッターナイフで切ります。



2～6と同じ要領で、2階と3階の天井板と床板の厚みに8mm幅の厚紙を両面テープで貼ります。



今号の
完成

階段の開口部に化粧用厚紙が貼られ、外壁を組み合わせる準備が整いました。第96号で階段側とベランダ側の外壁をハウス本体に接着します。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。

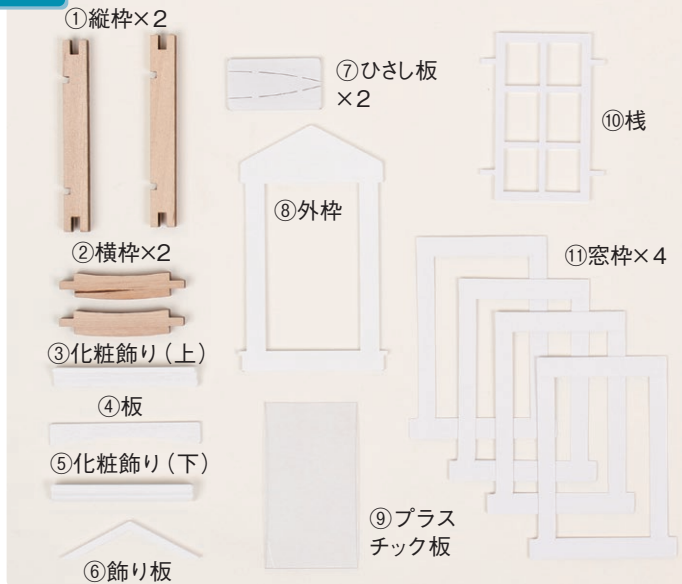


ハウス 勝手口側の外壁の窓とドアとひさし、ハウス本体、外壁の窓（1階）

家具 ムーミントールの机（上部）を組み立てる

今号のパーツ

ハウス



家具



組み立てのコツが満載！

組立サポート
動画を
チェック！



<https://deagostini.jp/app/moo/>

※93号の組立サポート動画を
ご覧ください。

※⑨プラスチック板の両面には保護用のシートが貼ってあります。はがしてから組み立ててください。

※⑪窓枠のうち1枚は、後の号で使います。紛失しないよう大切に保管してください。

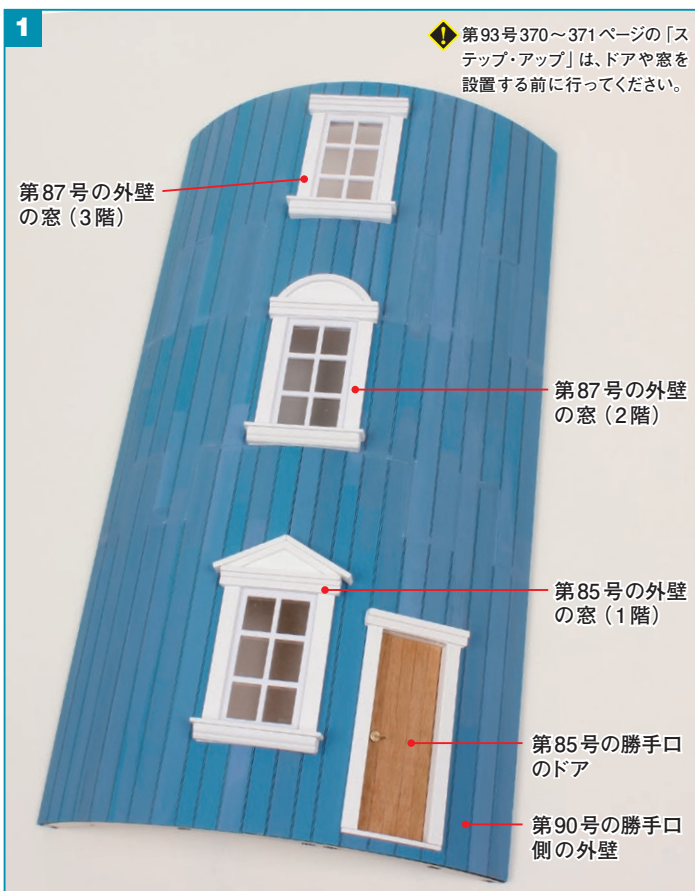
使う道具

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 木工用ボンド | <input type="checkbox"/> マスキングテープ |
| <input type="checkbox"/> 瞬間接着剤 | <input type="checkbox"/> キッチンペーパーなど |
| <input type="checkbox"/> 両面テープ | <input type="checkbox"/> 絵皿（紙皿でも可） |
| <input type="checkbox"/> シャープペンシル（鉛筆） | <input type="checkbox"/> 筆 |
| <input type="checkbox"/> 定規 | <input type="checkbox"/> アクリル絵の具 |
| <input type="checkbox"/> 紙ヤスリ（240番） | ・ビリディアン・ヒュー（緑） |
| <input type="checkbox"/> カッターナイフ | ・スプリンググリーン（黄緑） |
| <input type="checkbox"/> カッティングマット | ・ホワイト（白） |

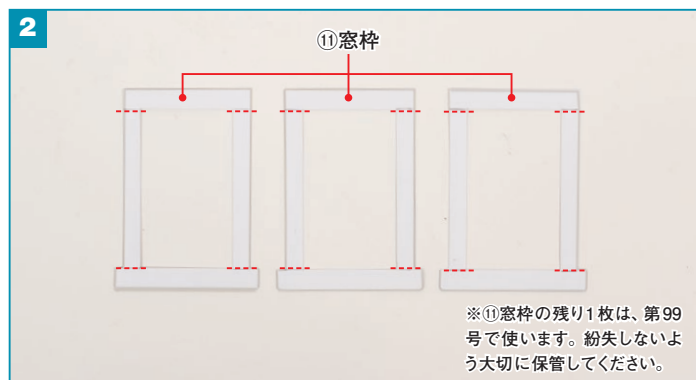
あると便利な道具

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ピンセット | <input type="checkbox"/> 割り箸 |
|--------------------------------|------------------------------|

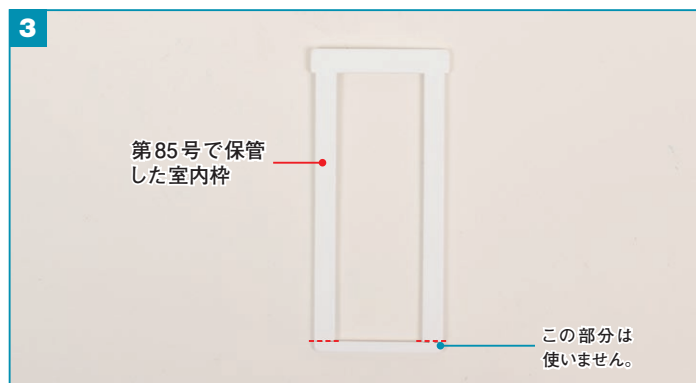
ハウス 勝手口側の外壁の窓とドアとひさしの組み立て



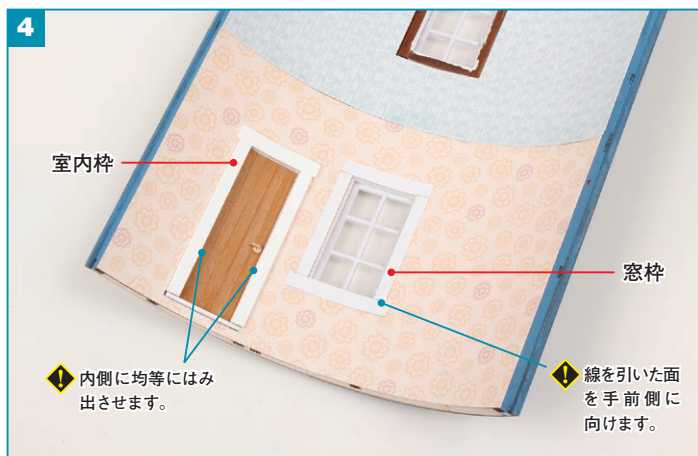
第90号で組み立てた勝手口側の外壁の各階の開口部に、第85号の勝手口のドア、第85号の外壁の窓（1階）、第87号の外壁の窓（2階）、第87号の外壁の窓（3階）をはめ込み、ボンドで接着します。



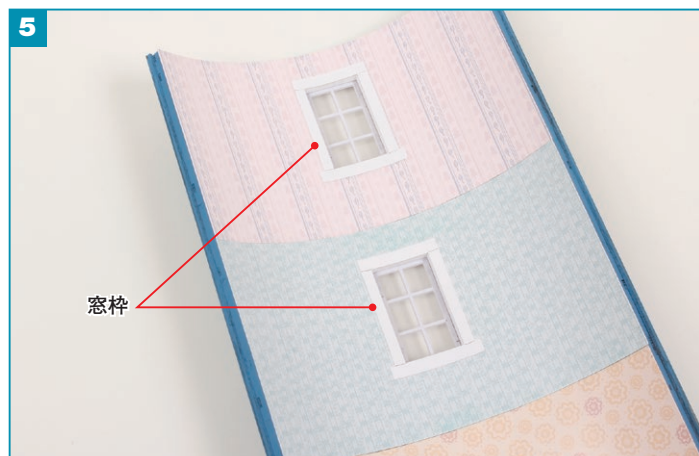
3枚の⑪窓枠の点線部にシャープペンシルで線を引き、板の継ぎ目を強調します。



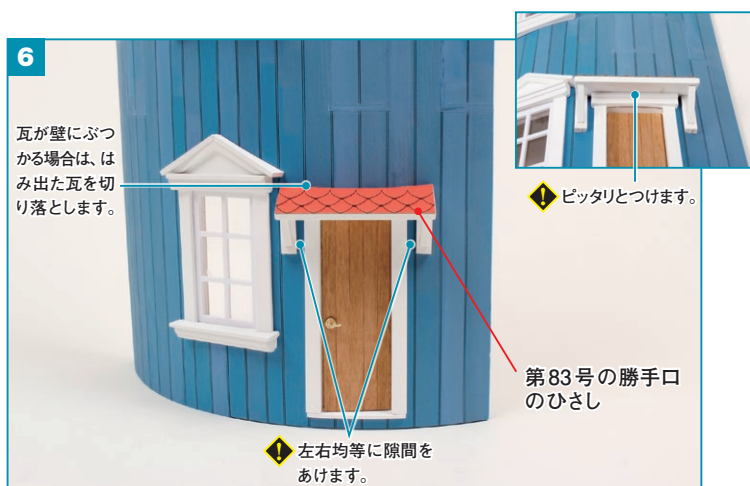
第85号で保管した室内枠を用意し、点線部の継ぎ目をカッターナイフで切って外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしましょう。



外壁の室内側、1階のドアの位置に③の室内枠を、窓の位置に②の窓枠をボンドで貼ります。



同様に、2階と3階の窓の位置に残りの窓枠を1枚ずつ、ボンドで貼ります。

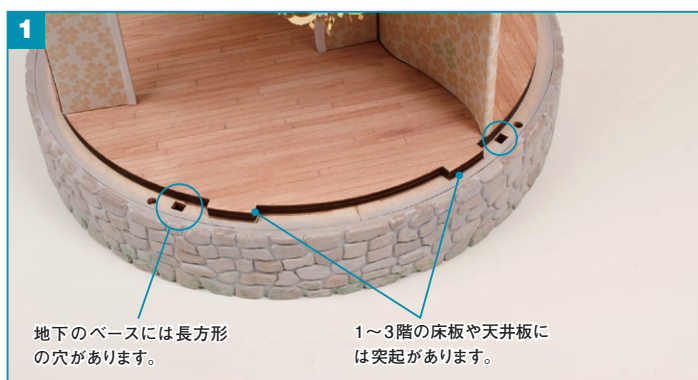


外壁の屋外側、勝手口のドアの上に、第83号の勝手口のひさしをボンドで接着します。

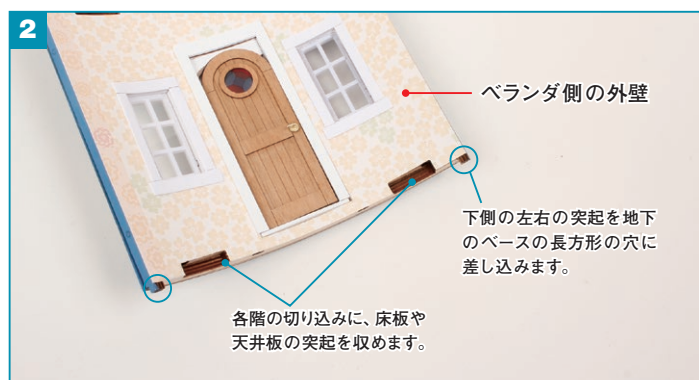


ドアや窓が加わり、勝手口側の外壁の完成です。ハウス本体のキッチンやバスルームがある面の着脱式の外壁です。残りの①窓枠は紛失しないように大切に保管してください。

ハウス ハウス本体の組み立て



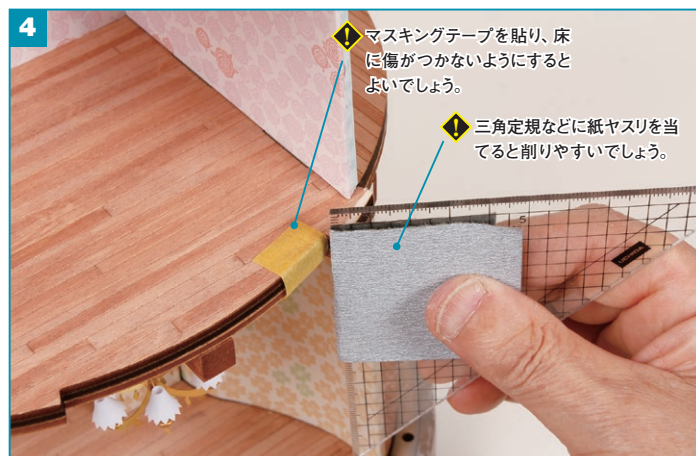
ハウス本体に第95号のベランダ側の外壁と第93号の階段側の外壁を組み合せてみます。まず、ハウス本体を確認しましょう。地下のベースには長方形の穴(片側2か所、計4か所)があり、1～3階の床板や天井板には突起があります。



ベランダ側と階段側の外壁を確認します。外壁の下側には突起があり、室内側の各階には切り込みがあります。



外壁を組み合わせやすくします。まず、ハウス本体の2階の床板と1階の天井板の突起の先を少し細くします。突起の上面をカッターナイフで少しずつ削り、斜めにします。



突起の左右の面は紙ヤスリで削って斜めにします。三角定規などに紙ヤスリを当てると削りやすいでしょう。



突起の下面も紙ヤスリで削って斜めにします。突起の先を細くすることで、外壁の切り込みに入れやすくなります。同様に、残りの2〜3階の床板と1〜2階の天井板の突起の先も少し細くしましょう。



1階の床板の突起も、先を少し細くします。左右の面はカッターナイフで削るとよいでしょう。



上面も少し削って斜めにしておきます。同様に、残りの1階の床板の突起も先を少し細くしましょう。



次に、外壁を整えます。室内側の各階の切り込みを確認し、壁紙がはみ出ている場合はカッターナイフで切って取り除きます。



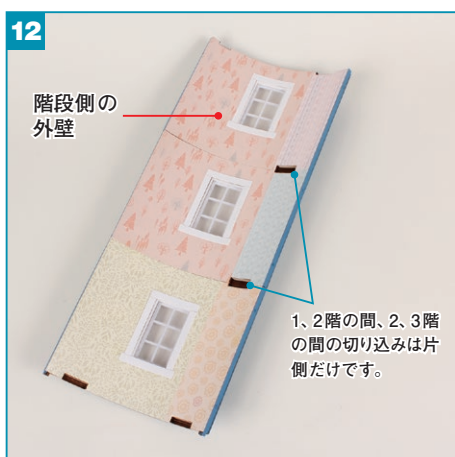
ベランダ側の外壁の組み合わせ方を確認します。まず、地下のベースの端に外壁を斜めに当てます。外壁の下側の突起を地下のベースの長方形の穴(2か所)に差し込みます。



外壁をハウス本体に寄せていきます。室内側から見て突起の位置を確認しながら、下から順に各階の突起を外壁の室内側の切り込みに収めていきましょう。



正しく組めることを確認したら、床板や天井板、壁板の厚みなどの接着面にボンドをつけて接着します。外壁の上側が離れないよう、ボンドが乾くまでマスキングテープを貼って固定しておくといよいでしょう。



同じ要領で、階段側の外壁もハウス本体と組み合います。階段側の外壁は、1、2階の間、2、3階の間の切り込みが片側だけです。



ボンドをつけずに階段側の外壁をハウス本体と組み合わせ、正しく組めることを確認したらボンドで接着します。

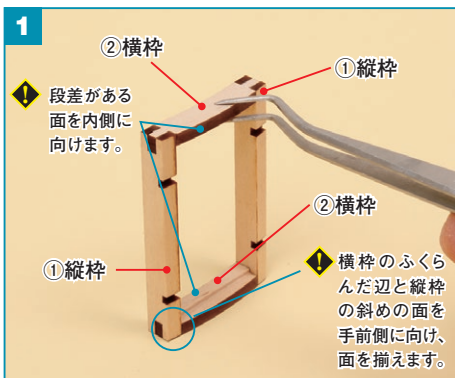


今号の
完成

ハウス本体に外壁が加わりました。第100号で床板や天井板の厚みに化粧用厚紙を貼り、屋根裏の床を接着します。



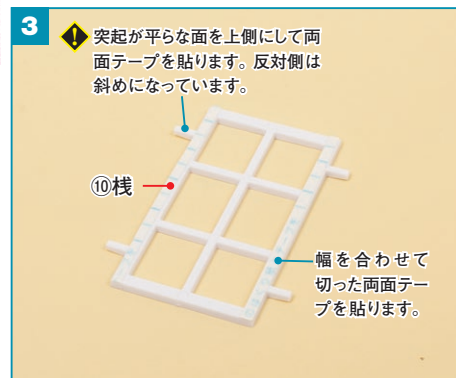
ハウス 外壁の窓(1階)の組み立て



今までと同じ要領で、①縦枠2本と②横枠2本の突起と切り込みをかみ合わせてボンドで接着し、枠をつくります。



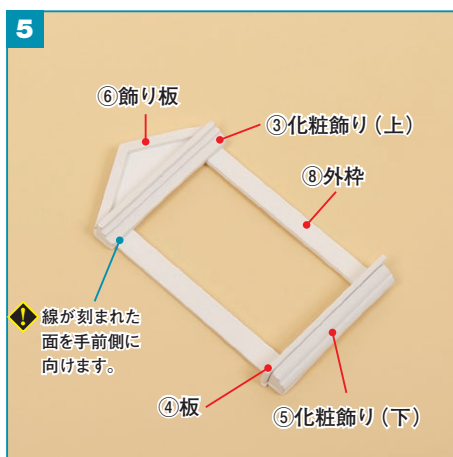
「割合の目安」を参考に絵の具を出してよく混ぜ合わせ、枠の内側に塗ります。



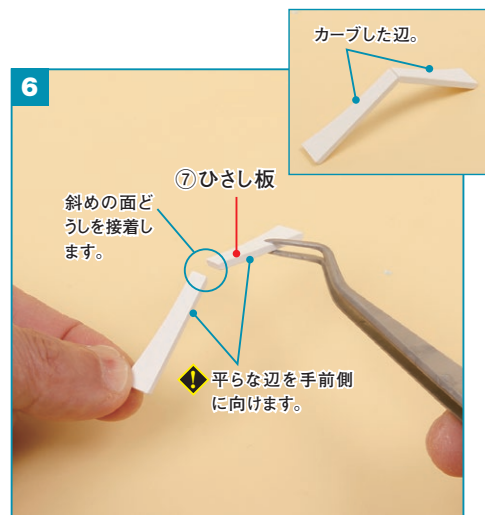
⑩棧の突起が平らな面を確認します。左右の端の棧に、幅を合わせて切った両面テープを貼ります。



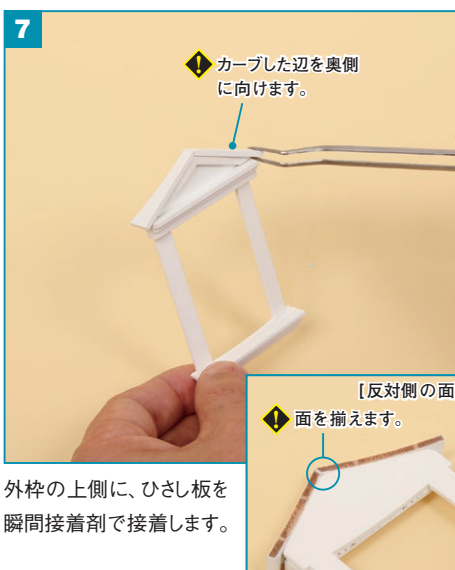
両面テープのシートをはがして⑨プラスチック板を貼ってから、棧の突起を枠の切り込みにはめ込み、瞬間接着剤で接着します。



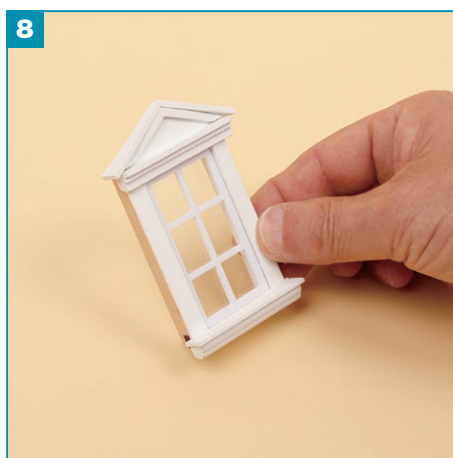
今までと同じ要領で、⑧外枠に③化粧飾り(上)、④板、⑤化粧飾り(下)、⑥飾り板を瞬間接着剤で接着します。



2枚の⑦ひさし板を外し、斜めの面どうしを瞬間接着剤で接着します。



外枠の上側に、ひさし板を瞬間接着剤で接着します。



枠に外枠を、瞬間接着剤で接着します。

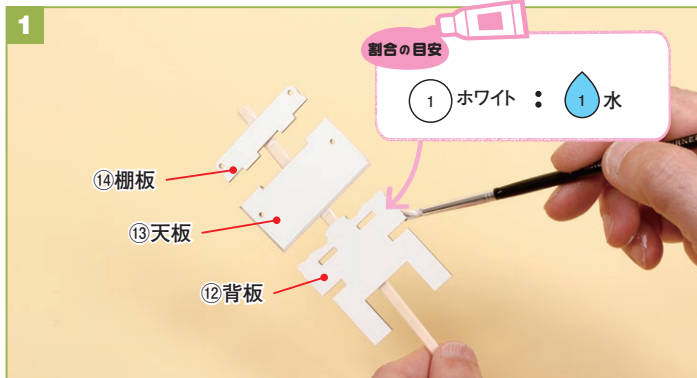


今号の
完成

玄関の脇に設置する窓の完成です。第99号で外壁に設置します。

家具

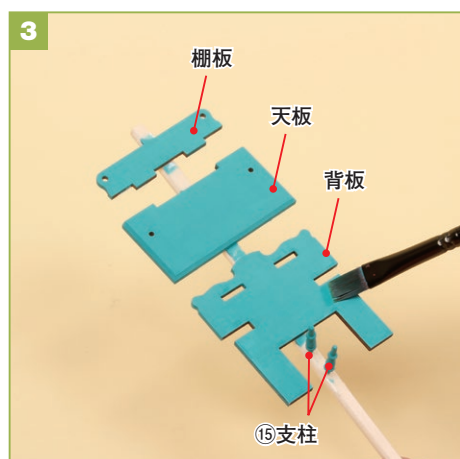
ムーミントロールの机(上部)の組み立て



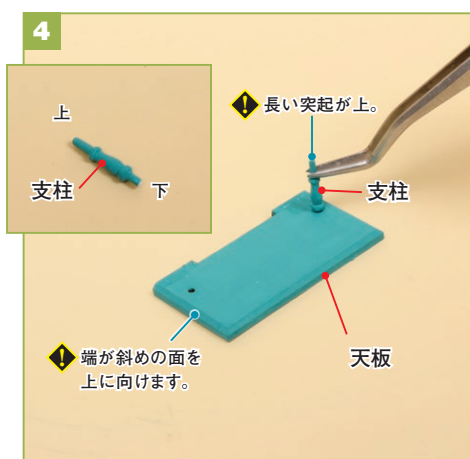
「割合の目安」を参考に絵の具を出してよく混ぜ合わせ、⑫背板、⑬天板、⑭棚板の白く塗られていない部分に塗ります。



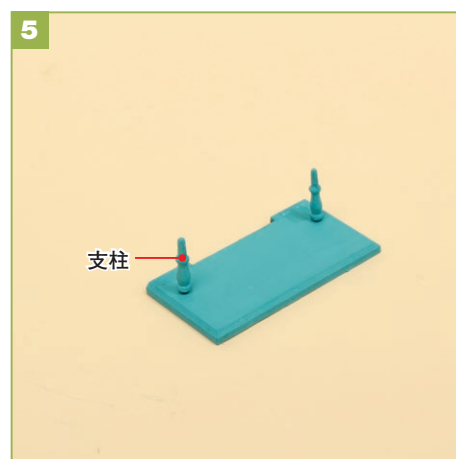
上塗りします。「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



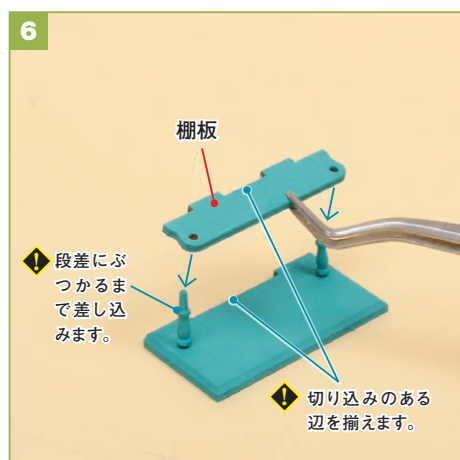
絵の具を筆に取り、背板、天板、棚板、⑮支柱に塗ります。今までと同じ要領で、何度か塗って仕上げましょう。



天板の穴に支柱の短い突起を差し込み、ボンドで接着します。



同様に、天板の残りの穴にもう1本の支柱をボンドで接着します。



支柱の先を棚板の穴に差し込み、ボンドで接着しましょう。



⑥の棚板と天板の突起を背板の切り込みにはめ込み、ボンドで接着します。

今号の
完成



ムーミントロールの机の上部ができました。第100号と第101号で残りの部分を組み立てます。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中のハウス・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



組み立てのコツが満載!

組立サポート
動画を
チェック!



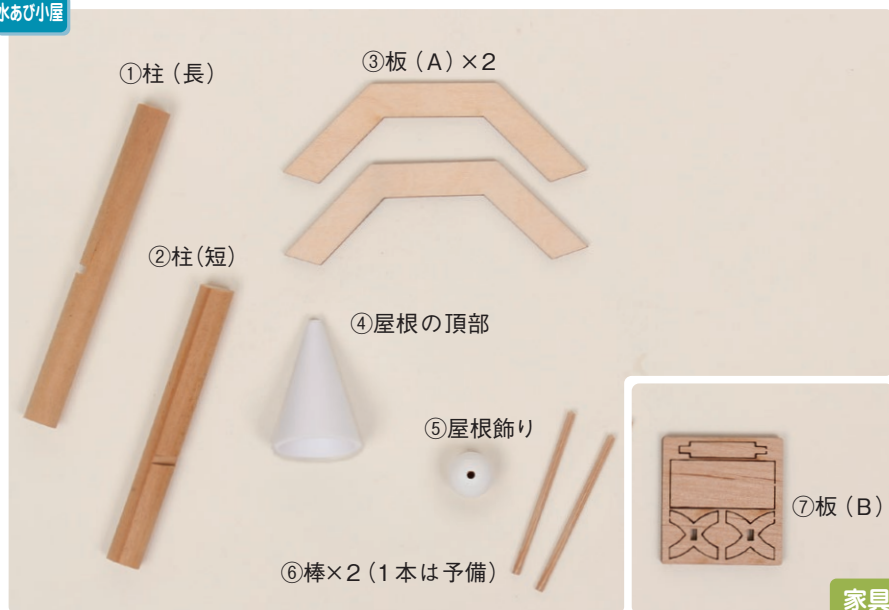
<https://deagostini.jp/app/moo/>

※104号の組立サポート動画をご覧ください。

水あび小屋 壁、栈橋の柱、屋根飾り、家具 ベンチを組み立てる

今号のパーツ

水あび小屋



使う道具

- ☐ 木工用ボンド
- ☐ 瞬間接着剤
- ☐ カッターナイフ
- ☐ カッティングマット
- ☐ 紙ヤスリ (240番)
- ☐ キッチンペーパーなど
- ☐ 絵皿 (紙皿でも可)
- ☐ 筆

使う道具

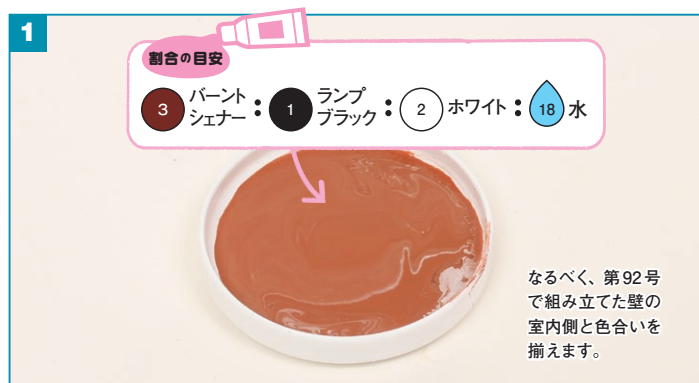
- ☐ アクリル絵の具
 - ・ローシェナー (茶)
 - ・バートシェナー (こげ茶)
 - ・ライラック (紫)
 - ・ランプブラック (黒)
 - ・ホワイト (白)
 - ・ビリディアン・ヒュー (緑)

あると便利な道具

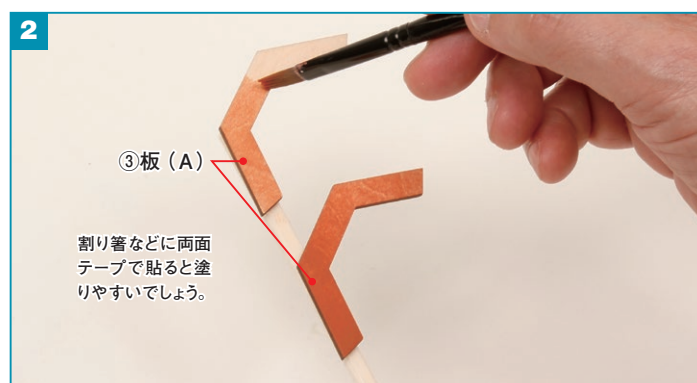
- ☐ ピンセット
- ☐ 両面テープ
- ☐ 割り箸

家具

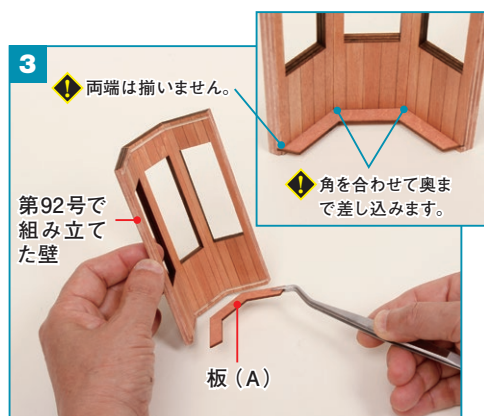
水あび小屋 壁の組み立て



③板(A)を着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



絵の具を筆に取り、③板(A)に塗ります。



第92号で組み立てた壁を用意し、室内側の下側の切り込みに板(A)をはめ込み、ボンドで接着します。



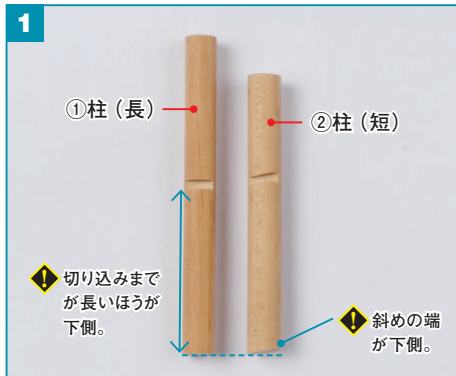
同様に、壁の上側の切り込みに残りの板(A)をはめ込み、ボンドで接着します。



今号の
完成

着脱式の壁の室内側に板が加わりました。この板がかみ合うことによって着脱式の壁が固定されます。

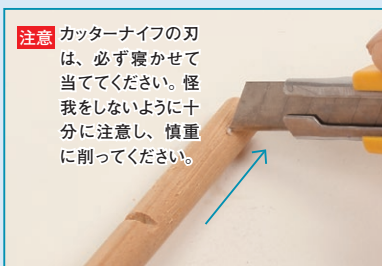
水あび小屋 栈橋の柱の組み立て



①柱(長)と②柱(短)の上下を確認します。

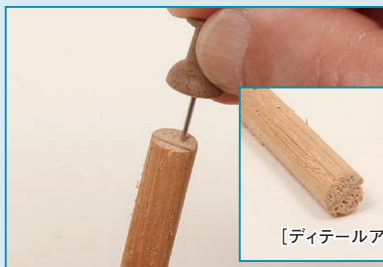
STEP Up! 柱に傷をつけてより本物らしくしよう

注意 カッターナイフの刃は、必ず寝かせて当ててください。怪我をしないように十分に注意し、慎重に削ってください。



第86号343ページの「ステップ・アップ」と同様に、柱(長)と柱(短)にカッターナイフで筋状に傷をつけます。

柱はカッターナイフで筋状に傷をつけると、年季が入った木のようになります。

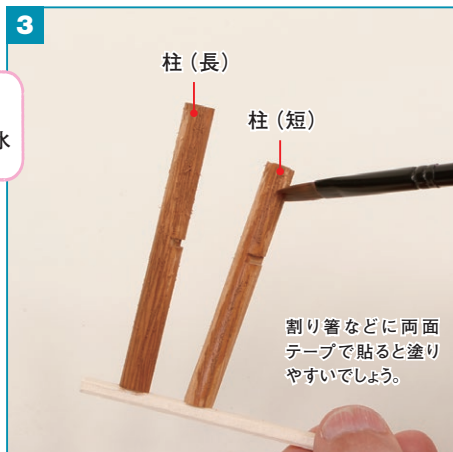


[ディテールアップ後]

上側の面にプッシュピンなどを何度も刺して傷をつけると、よりリアルになります。



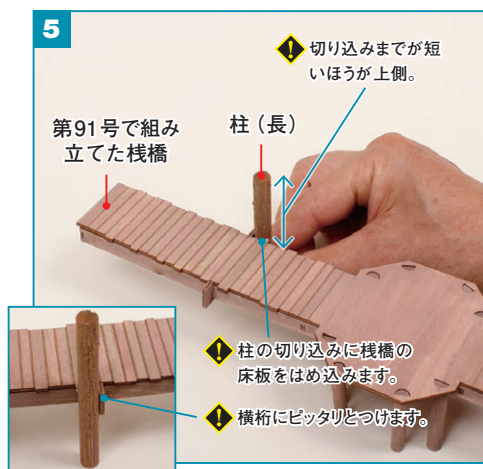
着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



絵の具を筆に取り、柱(長)と柱(短)に塗ります。



②の絵の具にビリディアン・ヒューを少量加え、全体に上塗りします。少し苔むした風合いを加えるイメージです。



第91号で組み立てた栈橋を用意し、柱(長)をボンドで接着します。ボンドは、栈橋の横桁や縦桁との接着面につけ、しっかりと固定しましょう。



⑤と同様に、反対側に柱(短)をボンドで接着します。下側の斜めの端が、接地面になります。

今号の
完成

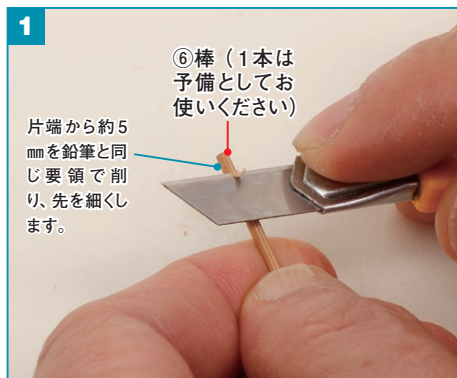


2本の柱が加わり、栈橋はほぼ完成です。後の号で八角形の部分に水あび小屋を組み、階段の反対側に岩を設置します。



水あび小屋

屋根飾りの組み立て



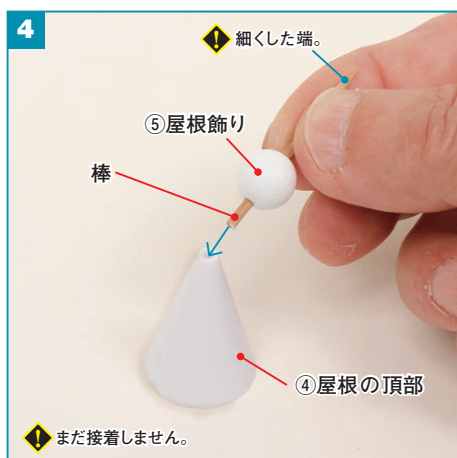
⑥棒の片端から約5mmをカッターナイフで削り、先を細くします。



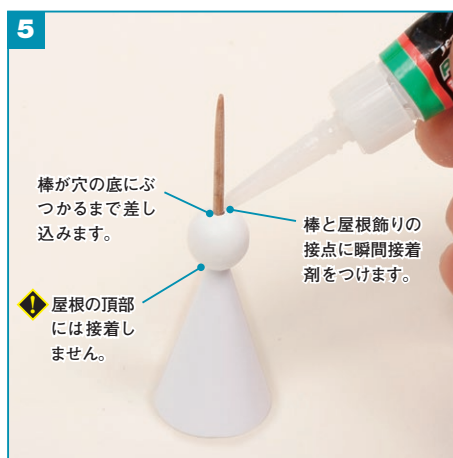
削った部分の周囲に紙ヤスリをかけ、滑らかに整えます。



さらに、細くした先端に紙ヤスリをかけて少し丸みをつけます。



棒を⑤屋根飾りの穴に通し、さらに④屋根の頂部の穴に差し込みます。



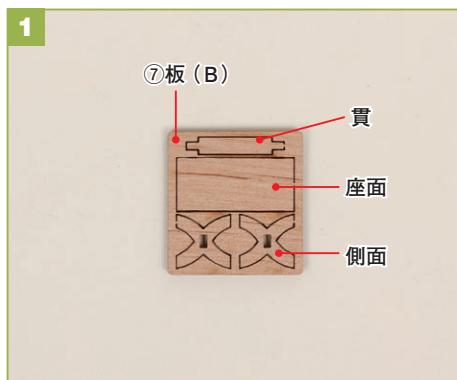
棒が屋根の頂部の穴の底にぶつかるまで差し込んでから、棒と屋根飾りの接点に瞬間接着剤をつけて接着します。

今号の
完成



屋根飾りの完成です。屋根飾りは、屋根を組み立ててから接着します。それまで大切に保管しておきましょう。

家具 ベンチの組み立て



⑦板(B)の継ぎ目をカッターナイフで切り、貫、側面、座面を外します。切り口は紙ヤスリをかけて平らにしましょう。



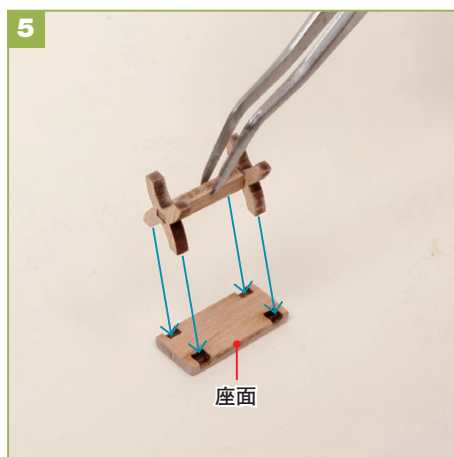
貫、側面、座面の厚みに紙ヤスリをかけ、焦げ目を目立たなくします。



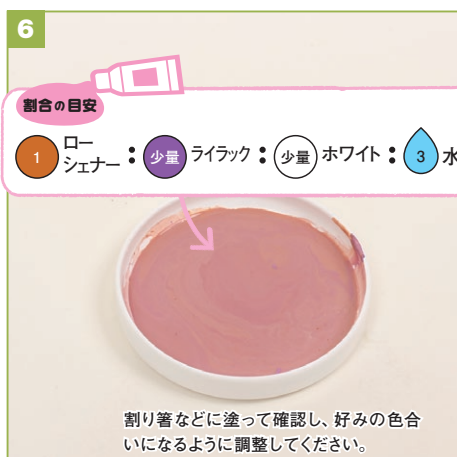
貫の突起を側面の穴に奥まで差し込み、ボンドで接着します。



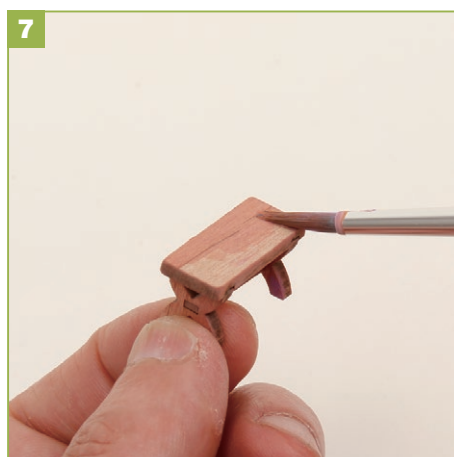
同様に、貫の反対側の突起を残りの側面の穴に差し込み、ボンドで接着します。



側面の端を座面の切り込みに差し込み、ボンドで接着します。



着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



絵の具を筆に取り、ベンチに塗ります。

今号の
完成



ベンチの完成です。ベンチは、水あび小屋の完成後、室内に飾るとよいでしょう。

保管のポイント

組み立て前や組み立て途中の水あび小屋・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。



組み立てのコツが満載!

組立サポート
動画を
チェック!



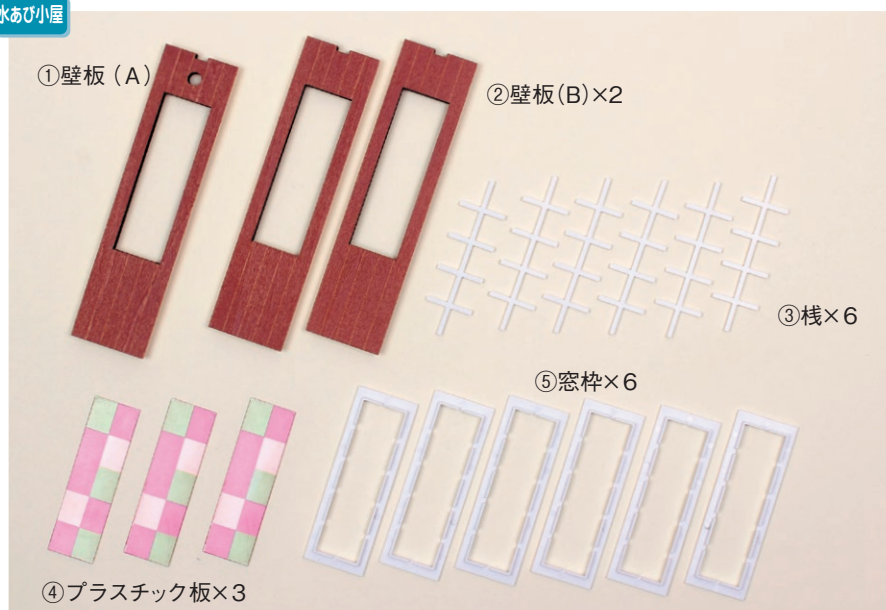
<https://deagostini.jp/app/moo/>

※105号の組立サポート動画をご覧ください。

水あび小屋 壁と窓を組み立てる

今号のパーツ

水あび小屋



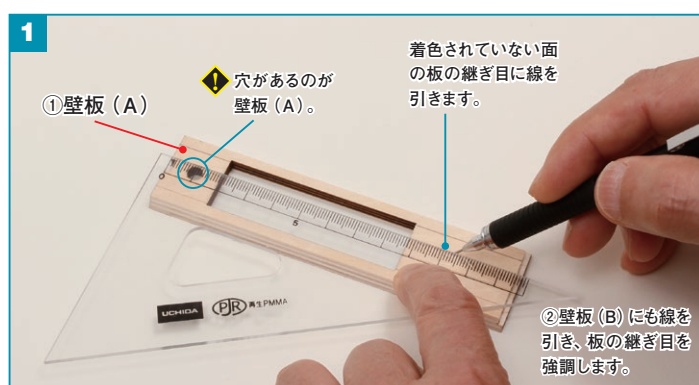
使う道具

- ☐ 木工用ボンド
- ☐ 瞬間接着剤
- ☐ カッターナイフ
- ☐ カッティングマット
- ☐ 両面テープ
- ☐ 三角定規
- ☐ シャープペンシル (鉛筆)
- ☐ キッチンペーパーなど
- ☐ 絵皿 (紙皿でも可)
- ☐ 筆
- ☐ アクリル絵の具
 - ・バートシェナー (こげ茶)
 - ・ランプブラック (黒)
 - ・ホワイト (白)

あと便利な道具

- ☐ ピンセット

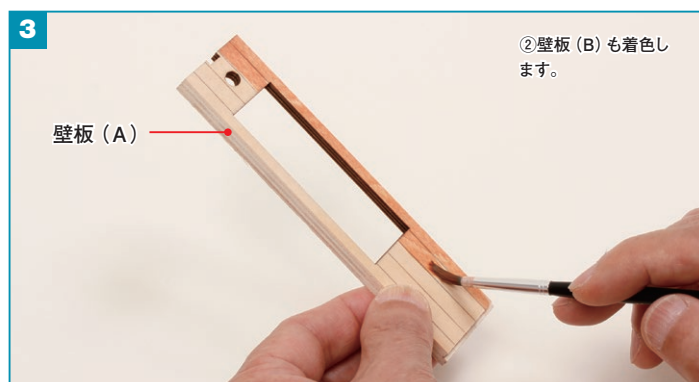
水あび小屋 壁の組み立て



①壁板 (A)、②壁板 (B) の着色されていない面 (室内側) の板の継ぎ目に、シャープペンシルで線を引いて強調します。



壁板の室内側の面を着色します。まず、「割合の目安」を参考に絵の具を出し、よく混ぜ合わせます。



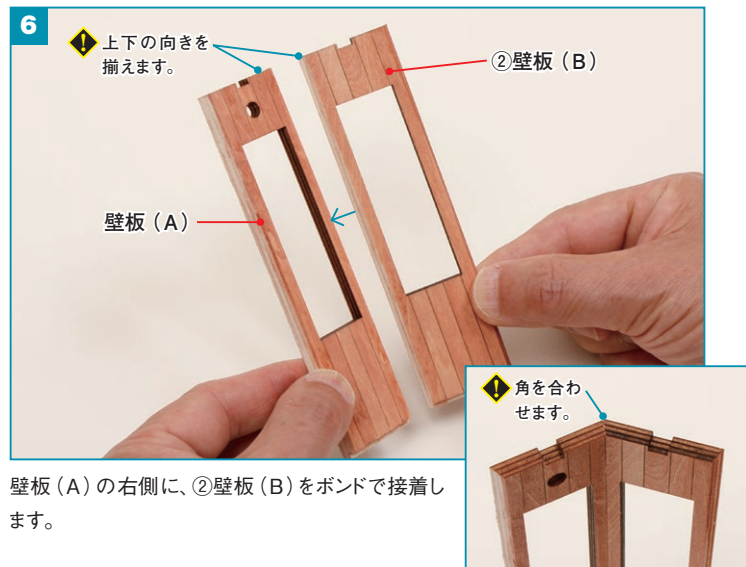
絵の具を筆に取り、壁板 (A) と②壁板 (B) の室内側の面に塗ります。



壁板 (A) と②壁板 (B) の上下の厚みを着色します。室外側にはみ出さないように注意しましょう。



さらに、ところどころの板を上塗りし、濃淡をつけます。

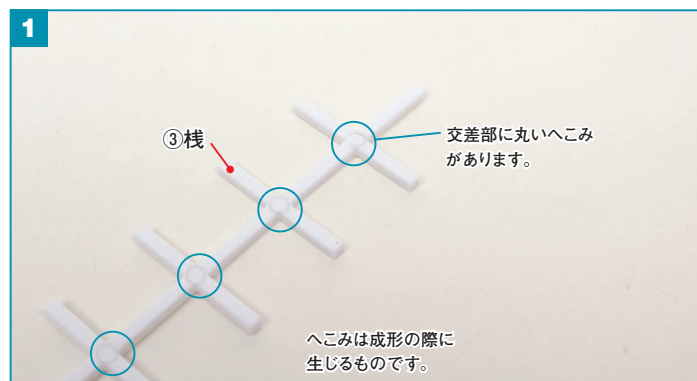


壁板 (A) の右側に、②壁板 (B) をボンドで接着します。

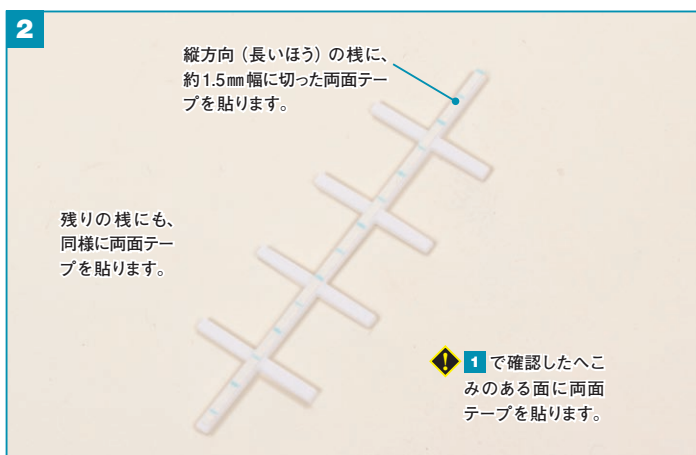


⑥と同様に、壁板 (B) の右側に残りの壁板 (B) をボンドで接着します。次は、窓を組み立てて窓枠と共に設置します。

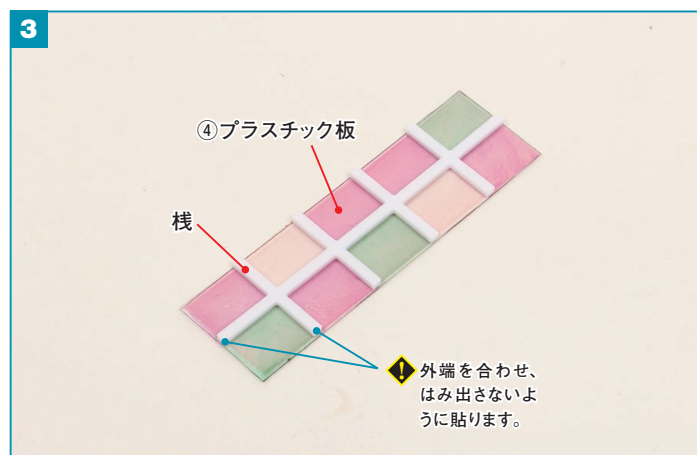
水遊び小屋 窓の組み立て



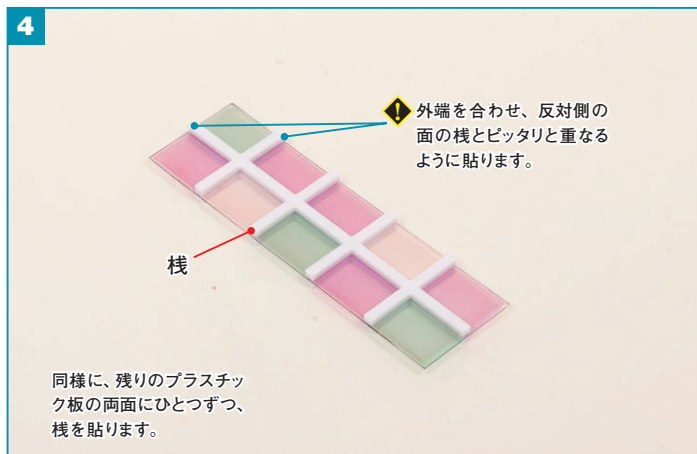
③棧の交差部に丸いへこみがある面を確認します。



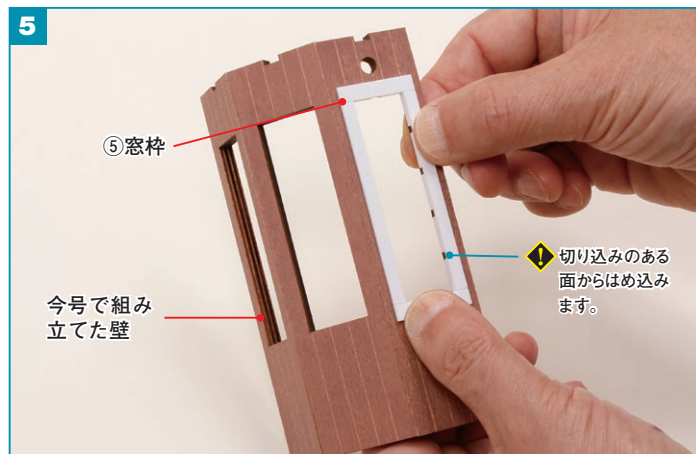
棧のへこみがある面を上に向け、縦方向 (長いほう) の棧に、約1.5mm幅に切った両面テープを貼ります。



両面テープのシートをはがし、④プラスチック板の片面に貼ります。



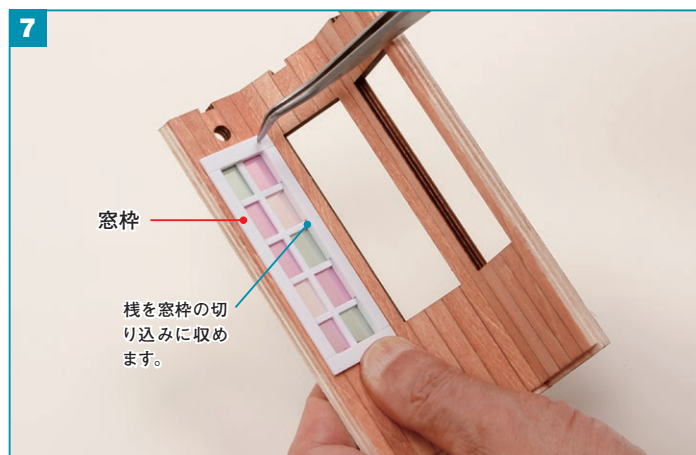
同様に、**3**のプラスチック板の反対側の面に、棧をもうひとつ貼ります。



今号で組み立てた壁の開口部の室外側から⑤窓枠をはめ込み、瞬間接着剤で接着します。



壁の室内側から、**4**で組み立てた窓を1組、はめ込みます。



窓の上から窓枠をもうひとつはめ込み、瞬間接着剤で接着します。



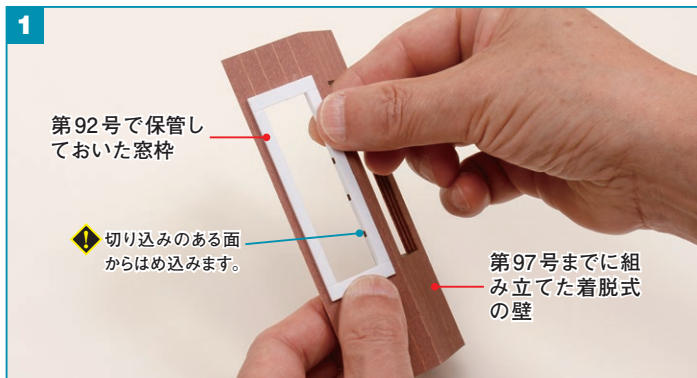
5～**7**と同じ要領で、残りの壁の開口部に窓枠と窓を設置します。



今号の
完成

水あび小屋の固定式の壁のうち3面が完成しました。壁の穴は、三脚ストーブの煙突のためのものです。

着脱式の壁の窓枠の組み立て



第97号までに組み立てた着脱式の壁を用意し、開口部の室外側から第92号で保管しておいた窓枠をはめ込み、瞬間接着剤で接着します。



壁の室内側から、第92号で組み立てた窓を1組、はめ込みます。



窓の上から第92号の窓枠をもうひとつはめ込み、瞬間接着剤で接着します。



1～**3**と同じ要領で、残りの壁の開口部に窓枠と窓を設置します。

今号の
完成

着脱式の壁にも色つきの窓が設置されました。着脱式の壁はこれで完成です。



保管のポイント

組み立て前や組み立て途中の水あび小屋・家具パーツは、エアキャップなどにくるんで、個別に箱に入れるなどして保管するとよいでしょう。